

学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 公募型共同研究平成26年度採択課題

東京大学情報基盤センター

2010年4月より、北大、東北大、東大、東工大、名大、京大、阪大、九大の大型スーパーコンピュータを有する8大学の情報基盤センターによる学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点が正式に発足し、活動を開始した¹。本拠点は8機関によるネットワーク型拠点であり、東京大学情報基盤センターはその中核拠点である。

2013年11月に本年度の公募型共同研究の課題募集を開始し(1月8日締切)、3月に外部委員を含む審査委員会による厳正な審査の結果、応募53課題のうち34課題が採択された。

表1：学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点公募型共同研究平成26年度採択課題（東大分）

研究課題名	研究課題代表者 (所属)	研究分野 (※)	他大学
ファイラー充填系高分子材料の粗視化分子動力学解析の連携型HPC活用研究	森田裕史 (産業技術総合研究所)	数	北大, 東工大, 名大, 阪大
同化型亜硝酸還元酵素の高次機能の理論的解明	庄司光男 (筑波大学)	数	
次世代降着円盤シミュレータの開発	松元亮治 (千葉大学)	数	
超大規模超並列電子状態計算を中核とした物理・数理・HPCの融合研究	星健夫 (鳥取大学)	数	
太陽磁気活動の大規模シミュレーション	横山央明 (東京大学)	数	
科学技術計算における効率の良い複数拠点利用とそれを実現するユーザ駆動型・拠点協調フレームワークの開発と検証	實本英之 (東京大学)	数情	北大, 東工大, 九大
沈み込み帯の巨大地震を対象とした大規模並列地震波・津波伝播シミュレーション	竹中博士 (岡山大学)	数	東工大
多重仮想化を用いた大容量サービス環境の遠隔地への高速転送に関する研究	関谷勇司 (東京大学)	ネ	

※研究分野の略称

数：超大規模数値計算系応用分野， デ：超大規模データ処理系応用分野，
ネ：超大容量ネットワーク技術分野， 情：超大規模情報システム関連研究分野

表1は、東京大学情報基盤センターと共同研究を行う8課題である。

また、7月10日(木)・11日(金)に第6回シンポジウムがTHE GRAND HALL(品川)で開催され²、平成25年度に実施された公募型共同研究44課題の口頭発表による最終報告および平成26年度公募型共同研究に採択された34課題のポスター発表による研究内容紹介が行われた。詳細は「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点第6回シンポジウム開催報告」を参照されたい。

¹ <http://jhpcn-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/>

² <http://jhpcn-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/sympo/6th>